

## 特殊詐欺の発生状況（平成30年5月末） ～息子や孫を名乗るオレオレ詐欺の予兆電話が多発！～

### 1 県内の特殊詐欺の認知状況（平成30年5月末現在）

- 被害認知件数は**21件**（前年同期比－20件）
- 被害額は**約3,510万円**（前年同期比－約6,500万円）
- 有料サイト利用料金等名目での架空請求詐欺被害が最多（21件中14件）

### 2 平成30年5月中の認知状況

- 被害認知件数は**4件**（前年同月比－4件）
- 被害額は**約510万円**（前年同月比－約380万円）
- 手口別では、
  - ・ 架空請求詐欺 2件
  - ・ オレオレ詐欺 1件
  - ・ 融資保証金詐欺 1件

### 3 県内で発生した特殊詐欺事例の紹介（5月中）

#### ○ オレオレ詐欺の発生

高齢者宅に、息子を名乗る男から、

- ・ 財布などが入ったカバンを取られてしまい、大切な支払いができなくなった
- ・ 取りに行くからお金を貸してほしい

などと電話があり、その後、

- ・ 急な仕事で取りに行けなくなった
- ・ 代わりの方が行くので、お金と通帳を渡してほしい

などと言って現金と通帳をだまし取られるオレオレ詐欺が発生しています。

県内では、息子や孫を名乗る同様の不審電話が多発しています。

息子や孫を名乗る電話であっても、「電話」で「お金の話」が出たら詐欺を疑い、家族に直接確認するか警察に相談してください。

～被害者の年齢・性別構成～

年齢	平成30年5月末		
	男性	女性	計
～ 19	－	－	－
20 ～ 29	－	3	3
30 ～ 39	3	－	3
40 ～ 49	－	1	1
50 ～ 59	3	2	5
60 ～ 64	1	1	2
65 ～ 69	1	1	2
70 ～ 79	－	2	2
80 ～ 89	－	3	3
90 ～	－	－	－
合計	8	13	21
内65歳以上の高齢者	1	6	7

～特殊詐欺全体の被害金交付形態～

交付形態	平成30年5月末 件数
振込型 （犯人が指定する口座に振り込ませる）	6
現金手交型 （犯人が直接現金を受け取る）	1
現金送付型 （郵便や宅配便などで現金を送らせる）	5
電子マネー型	3
キャッシュカード受取型	－
収納代行利用型（コンビニ決済）	6
合計	21